玉島っ子だより

第１５号　令和８年 11 月５日
文責：校 長　森田　祐香

【学校教育目標】　**た**くましく　**ま**ごころいっぱい　**し**っかり考え　**ま**なびあう子どもの育成

６年生が、長崎へ修学旅行に行きました！

10月29日（木）、30日（金）の2日間、6年生が長崎へ修学旅行に行きました。

1日目は、原爆資料館や平和公園などを訪れ、戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさ、平和の大切さについて学びました。展示物や当時の様子を伝える資料を真剣に見つめる子どもたちの姿から、平和な毎日の尊さを感じ取っていることが伝わってきました。

2日目は、長崎の歴史や文化に触れながら、外国との交流についても学び、長崎が昔から海外とのつながりを大切にしてきたことに興味をもっている様子が見られました。

班別行動では、自分たちで計画したコースを巡り、道に迷ったり、予定通りに進まなかったりする場面もありましたが、友達と相談したり、周りの人に道を尋ねたりしながら、協力して行動する姿が見られました。最後には、最終目的地にたどり着き、ほっとした表情や達成感に満ちた笑顔が見られました。



1泊2日の修学旅行中、体調不良者も大きなけがもなく、みんなが笑顔で過ごしていました。これまで以上に、仲間の絆が深まったことと思います。











１年生から５年生が、バス旅行に行きました！

１０月３０日（金）、１年生から5年生までの児童が、バスに乗って武雄市にある佐賀県立宇宙科学館「ゆめぎんが」へ行きました。

館内には、宇宙や地球、佐賀の自然などについて学べるさまざまな展示がありました。重力や磁力など、身近な科学の不思議を体験できるコーナーや、自然や生き物について知ることができる展示など、子どもたちの興味を引くものがたくさんありました。また、プラネタリウムでは、広がる星空や宇宙の映像を楽しみながら、宇宙の不思議に思いを巡らせることができました。

館内の見学は縦割り班で行いました。上級生が下級生に声をかけたり、移動のときに気を配ったりしながら、みんなで仲よく活動し、縦割り班の絆も深まった１日になったことと思います。











６年生が、地域の方から平和について学びました。

１１月５日（木）、6年生が平和学習を行いました。今回は、柳瀬の井上さんと五反田の石崎さんを講師としてお招きし、戦中・戦後の暮らしの様子についてお話を聞きました。

先日の長崎への修学旅行で、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の大切さについて学んだ子どもたちでしたが、今回は、当時の人々がどのような生活を送り、どのような苦労をしていたのか、地域の方のお話を通して、さらに深く学ぶ機会となりました。実際に当時の様子を知る方々のお話に耳を傾けることで、教科書や資料だけでは分からない戦争の現実を身近に感じることができたのではないでしょうか。今回の学びを通して、平和の尊さを改めて考え、これからの自分たちにできることを考えるきっかけになったことでしょう。

